

別添様式2

畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(施設整備事業)の評価結果

(都道府県名:富山県)

1. 増頭羽数等の効果

事業実施年度	事業実施数ア	評価対象外事業数イ	評価対象事業数ア-イ	目標の平均達成率	評価対象事業のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした事業数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見
平成28年度	2	0	2	50.1%	1	有	一経営体では、順調に取り組を実施している。 一経営体では、素牛価格高騰等の影響で、牛の導入頭数が減少し、飼養頭数は計画時より若干減少している。導入計画の見直しを行い、県・市事業や農協資金を活用すること等で、今後、目標頭数に達する見込である。	県の成果目標の平均達成率は50.1%であり、目標は達成されていない。 このため、県に対して改善措置を求めるとともに、目標を達成できていない取組主体に対して継続的な指導をお願いする。

2. 収益性の向上効果

事業実施年度	事業実施数ア	評価対象外事業数イ	評価対象事業数ア-イ	目標の平均達成率	評価対象事業のうち、都道府県が事業実施主体へ改善指導を必要とした事業数	地方農政局等から都道府県計画の改善指導の必要の有無	都道府県による総合所見	地方農政局等による総合所見

注1:事業実施数は、事業を実施した取組主体数を計上すること。

2:評価対象事業数は、報告年度において、増頭羽数等の効果又は収益性の向上効果の評価対象となる事業数(取組主体数)を計上すること。

3:2. 収益性の向上効果は、目標年度の翌年度に評価報告があったときのみ記載する。

4:目標の平均達成率は、都道府県において実施した各事業(取組主体)で掲げている成果目標又は事業実施後の効果の達成率の平均値とする。

5:平成28年度補正予算以降の事業については、1. 増頭羽数等の効果を削除し、2. 収益性の向上効果を1. 収益性の向上効果とする。